



スポーツ庁

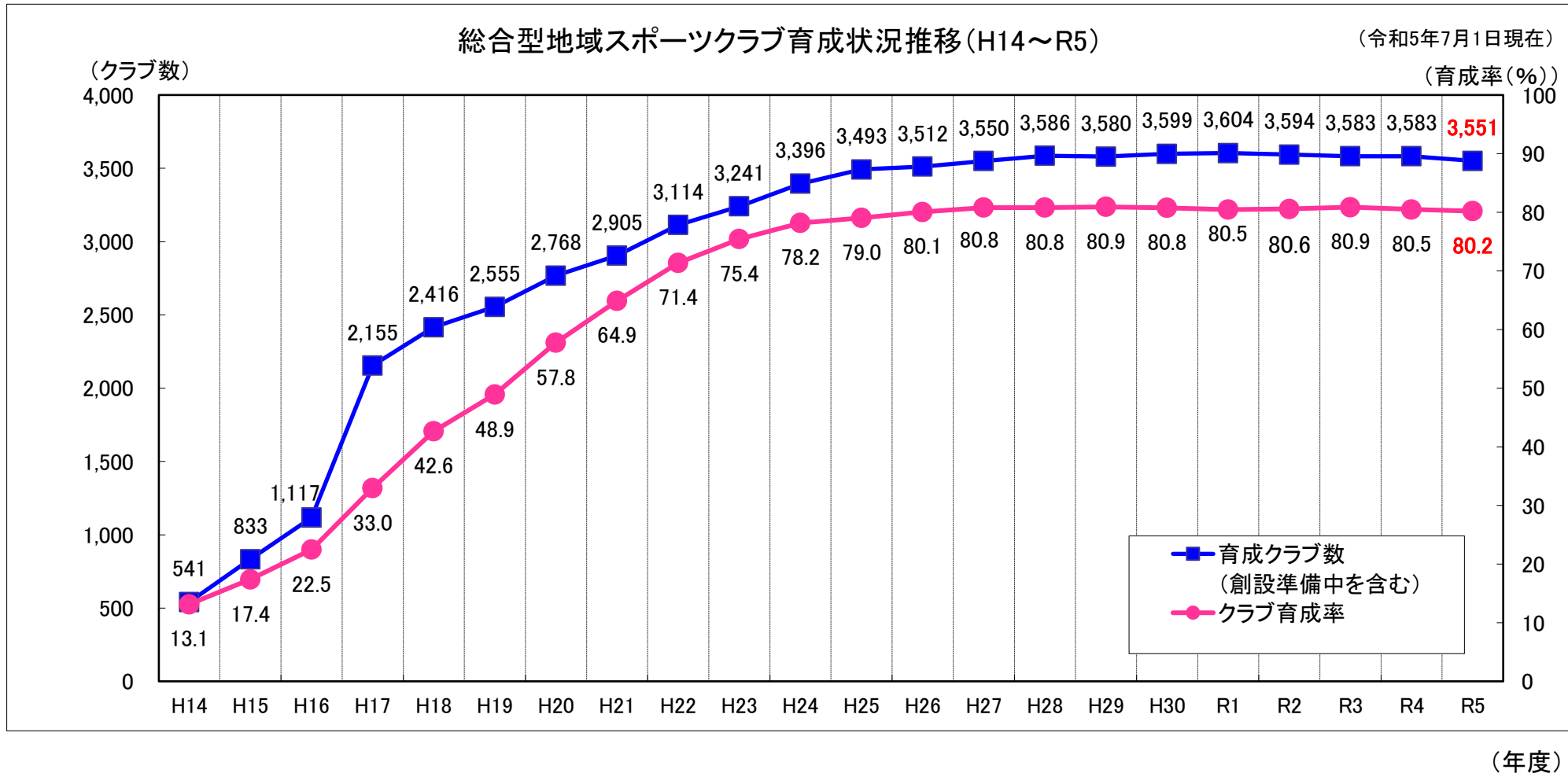
# 総合型地域スポーツクラブに関する実態調査の 結果について

令和6年3月  
スポーツ庁

# 総合型地域スポーツクラブの設置状況

(令和5年7月1日現在)

- ✓ 育成クラブ数 令和5年度: **3,551クラブ**
- ✓ クラブ育成率(全市区町村に対する総合型地域スポーツクラブが設置されている市町村の割合)  
令和5年度: **80.2%**



(文部科学省・スポーツ庁「総合型地域スポーツクラブ育成状況調査」結果に基づき集計)

# 総合型地域スポーツクラブ設置数、設置率

✓ 市区町村に対する設置状況：市部（特別区含む）93.6%・町村部 68.5%

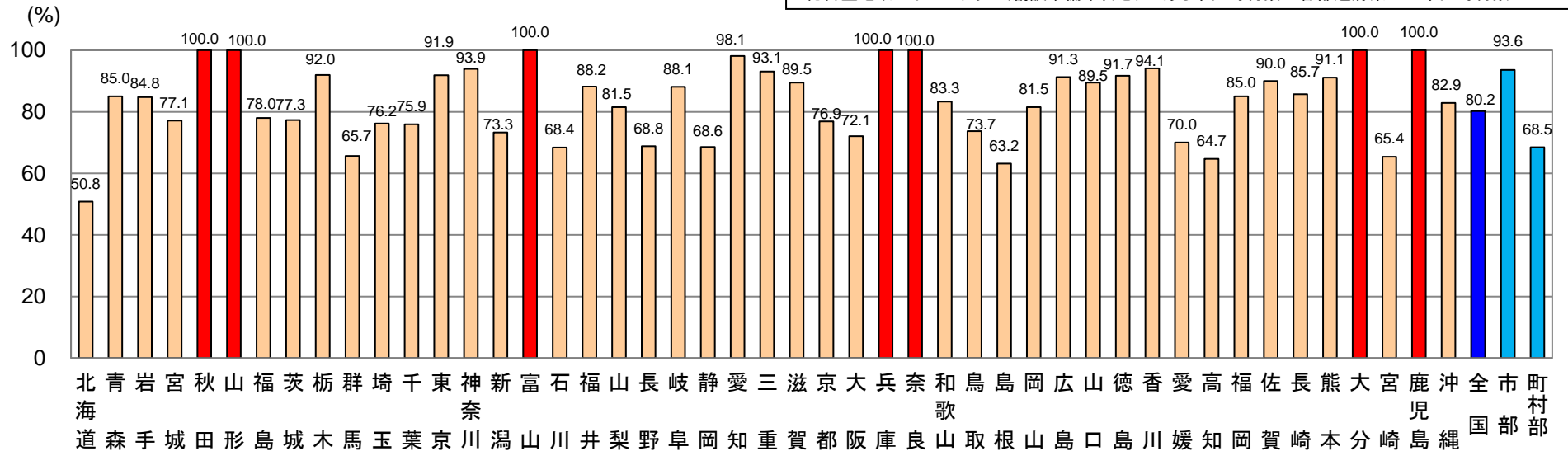
## 総合型地域スポーツクラブ数の推移（過去10年間）

※数値は各年度の7月1日現在

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	R1	R2	R3	R4	R5
設置クラブ数 (創設済クラブ+創設準備中クラブ)	3,396	3,493	3,512	3,550	3,586	3,580	3,604	3,594	3,583	3,583	3,551
クラブ設置市区町村(①)	1,362	1,377	1,394	1,407	1,407	1,409	1,401	1,403	1,408	1,401	1,397
全国市区町村数(②)	1,742	1,742	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741	1,741
クラブ設置市区町村の割合 (①÷②×100(%))	78.2	79.0	80.1	80.8	80.8	80.9	80.5	80.6	80.9	80.5	80.2

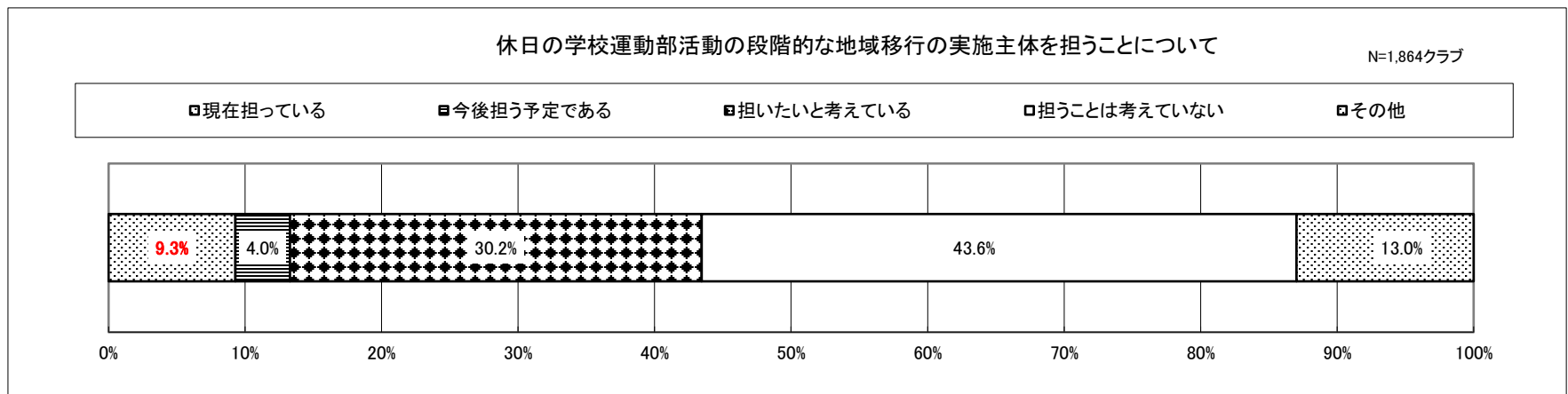
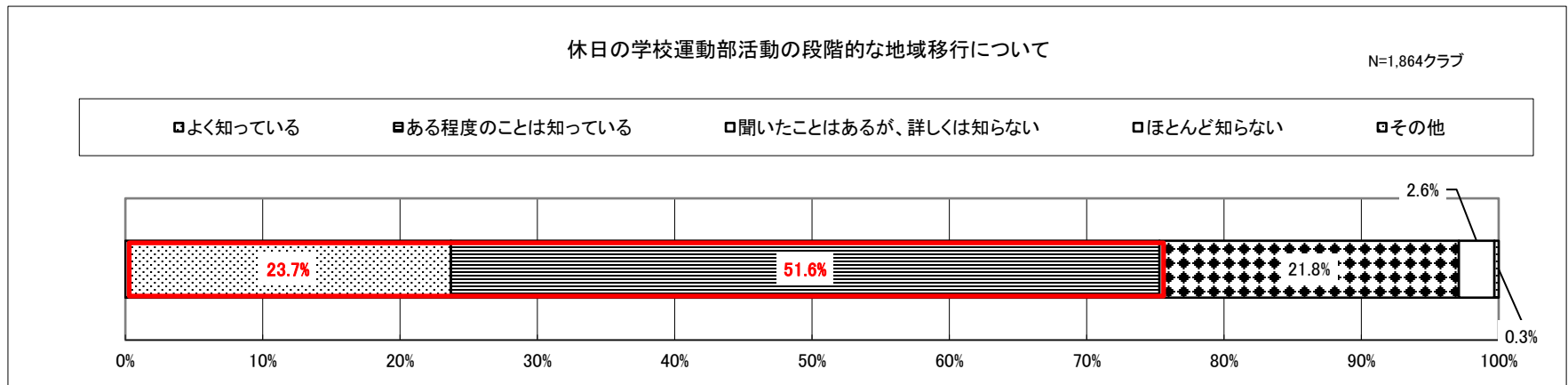
## 都道府県別設置状況（令和5年7月1日現在）

総合型地域スポーツクラブ(創設準備中含む)のある市区町村数/各都道府県の全市区町村数×100



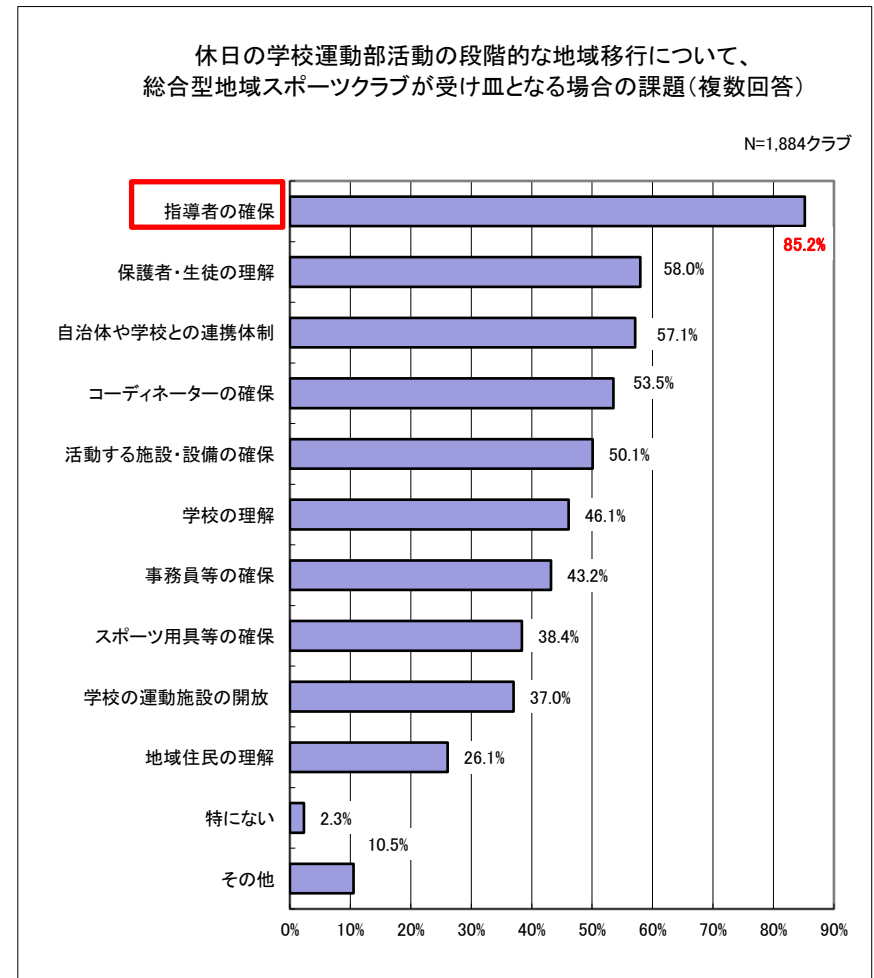
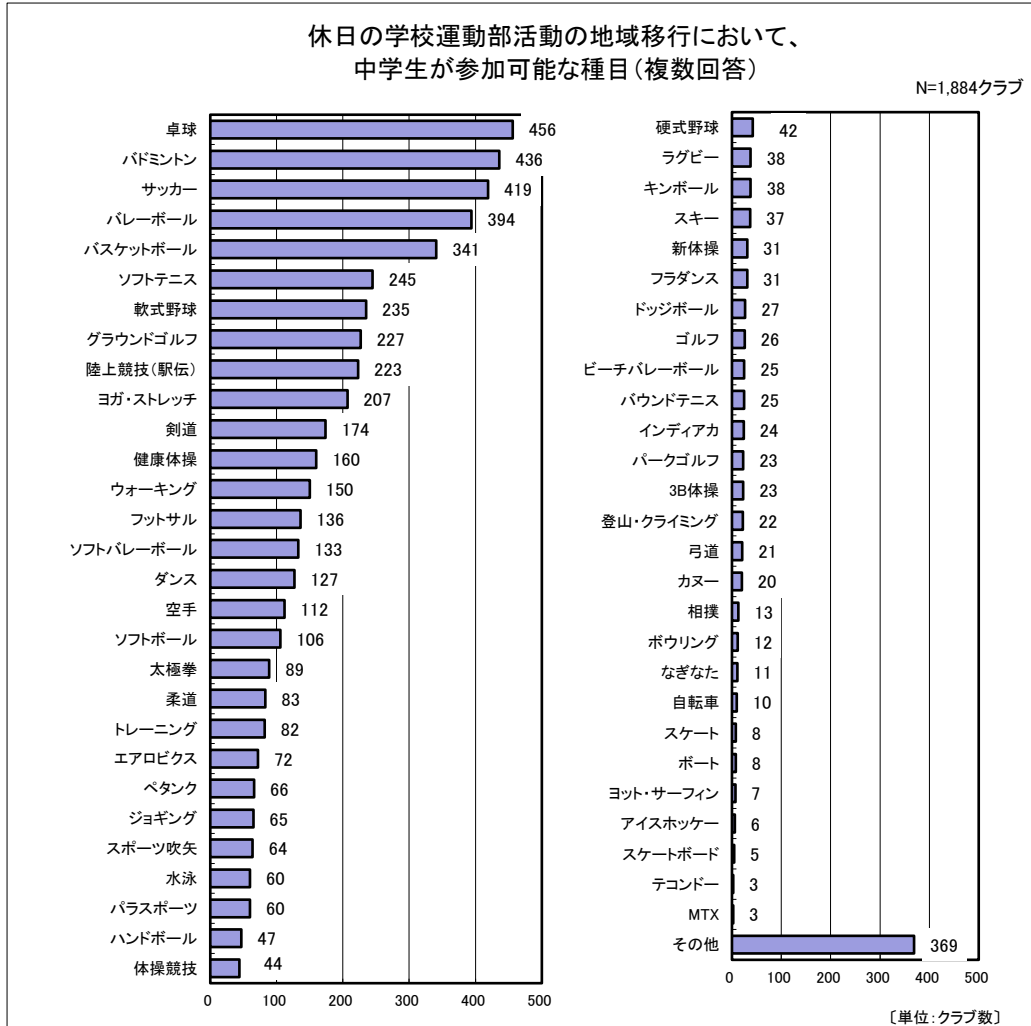
# 総合型地域スポーツクラブの学校運動部活動の地域移行に関する活動状況①

- ✓ 休日の学校部活動の地域移行についての認知度は**75.3%** (R4 : 72.6%)
- ✓ 休日の学校運動部活動の段階的な地域移行の実施主体を担っているクラブは**9.3%** (R4 : 6.2%)



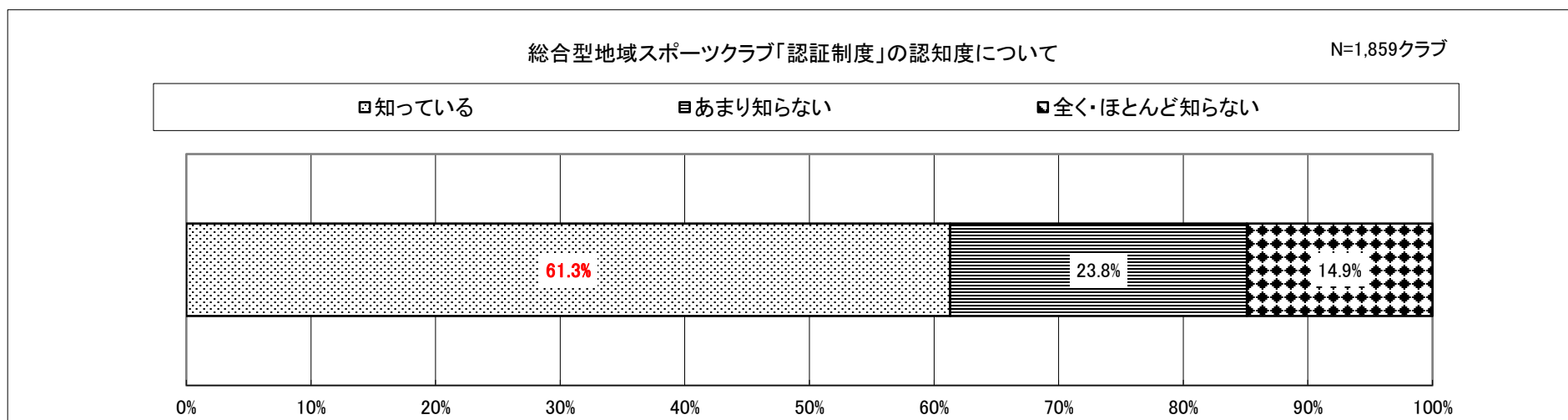
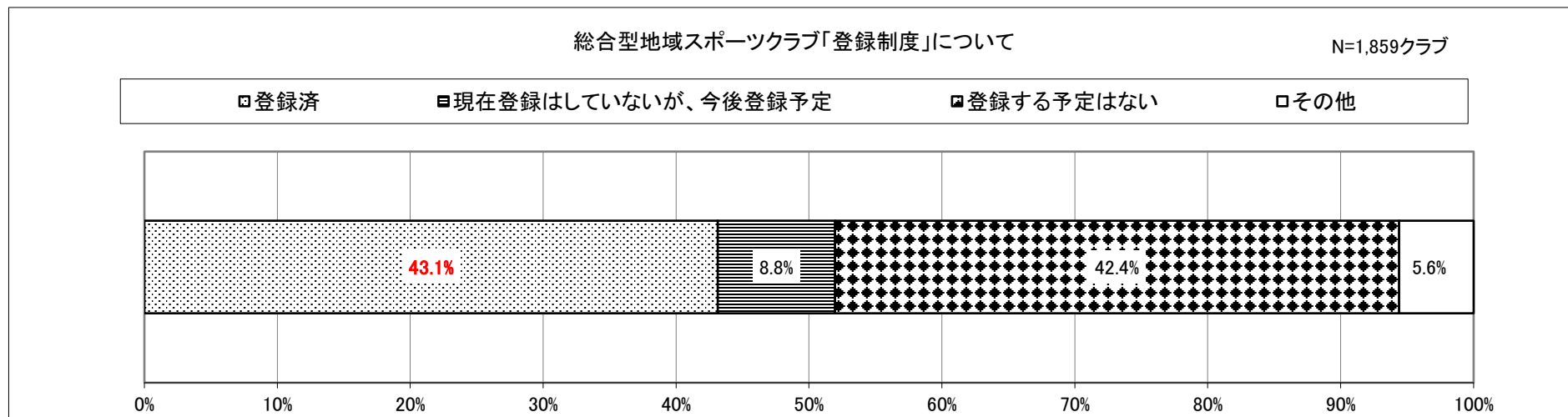
# 総合型地域スポーツクラブの学校運動部活動の地域移行に関する活動状況②

✓ 休日の学校運動部活動の段階的な地域移行において、クラブが受け皿となる場合の課題は、「指導者の確保」85.2%となっており、指導者不足が大きな課題。



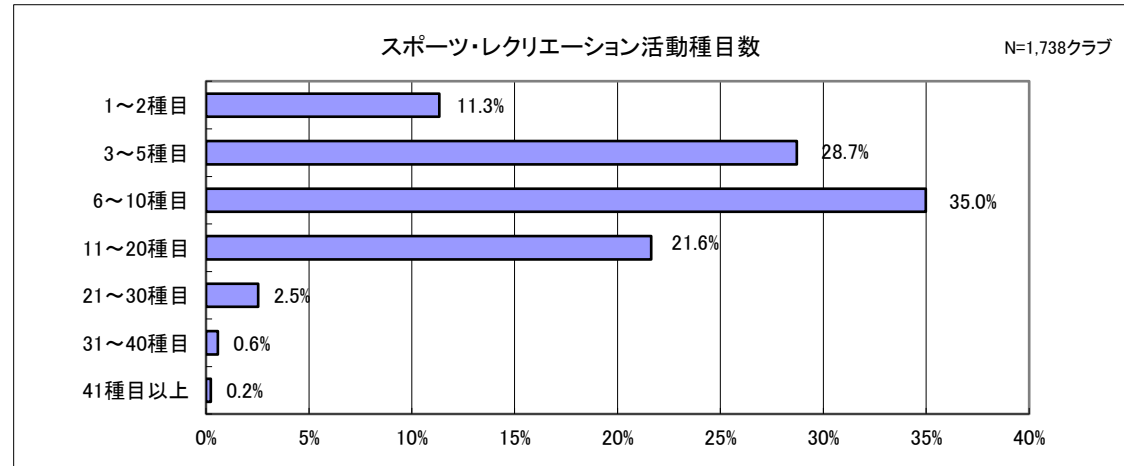
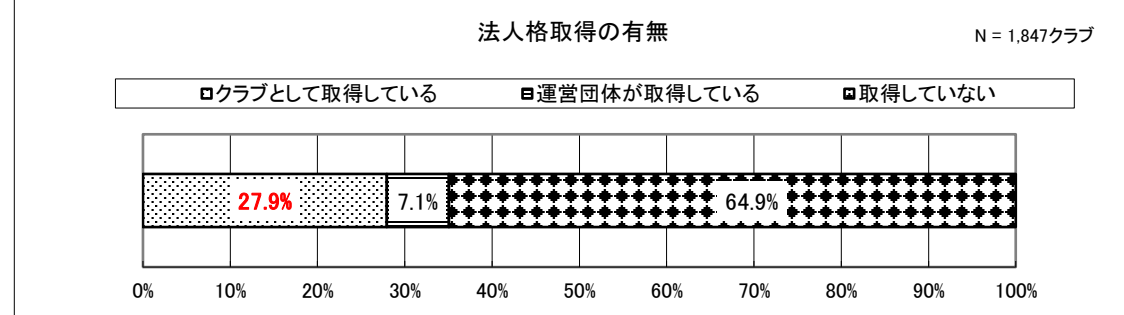
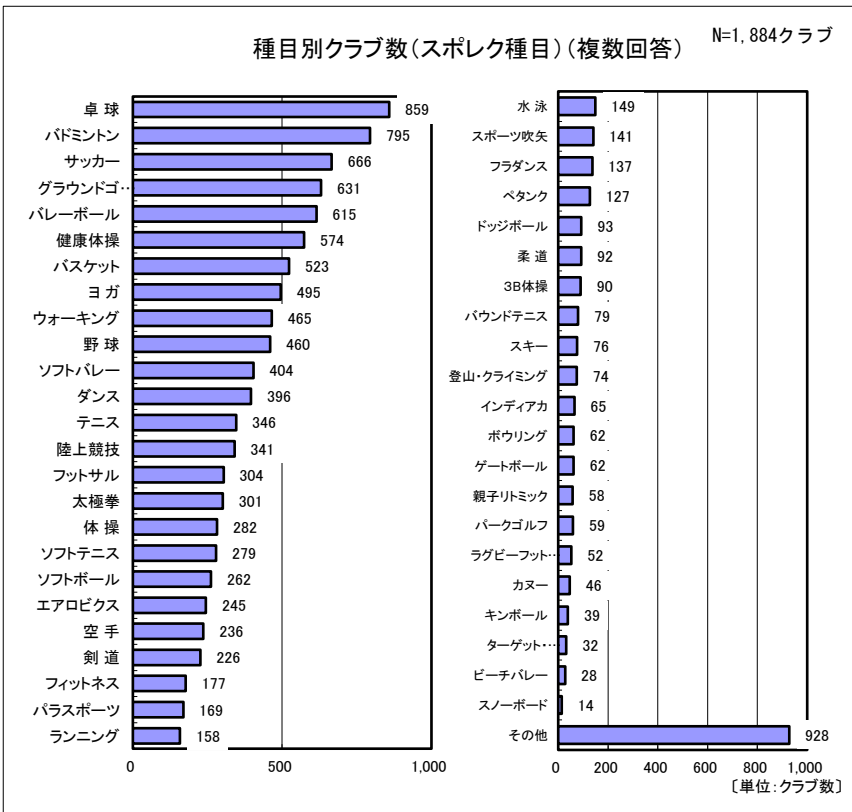
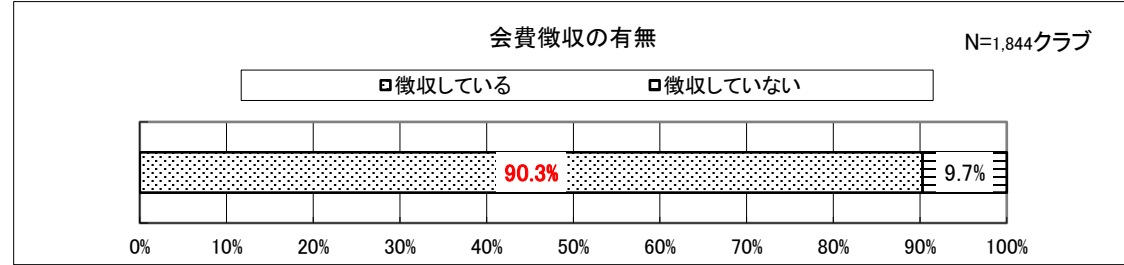
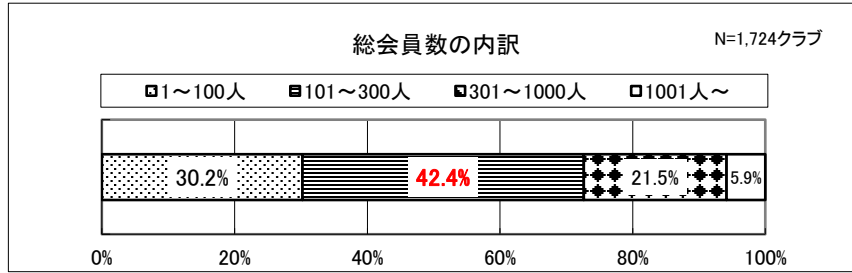
# 総合型地域スポーツクラブ「登録・認証制度」の登録状況

✓ 登録制度に登録したクラブは**43.1%**、登録制度の認知度は**61.3%**



# 総合型地域スポーツクラブの活動状況

- ✓ 会員101~300人規模のクラブが、**42.4%**を占めている。
- ✓ **卓球・バドミントン**は半数のクラブで活動種目として実施されている。

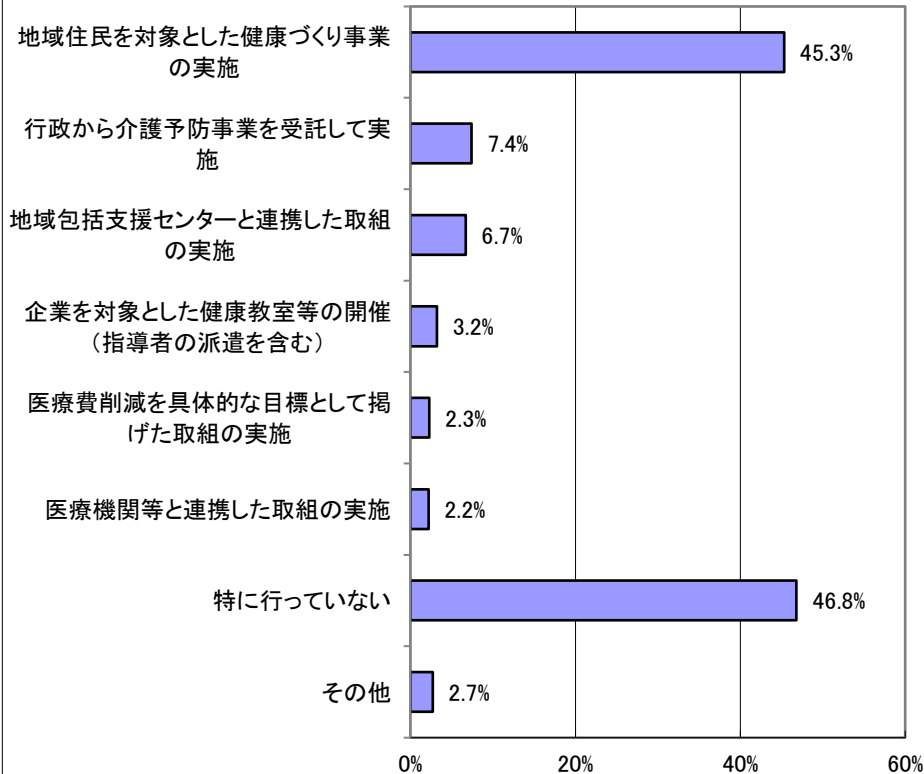


# 総合型地域スポーツクラブの特色ある取組①

✓ 総合型地域スポーツクラブは、**スポーツを通じた健康増進、子育て支援、学校との連携、スポーツによる地域活性化、障害者スポーツ**など特色ある多様な取組を実施。

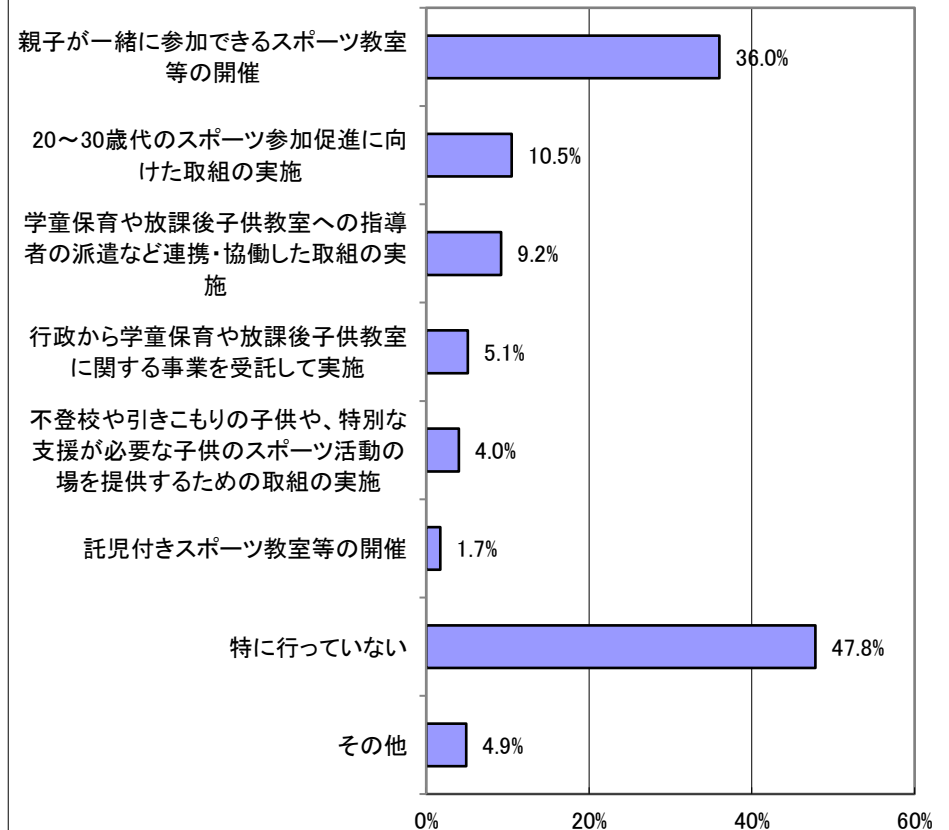
クラブの特色ある取組(複数回答)【スポーツを通じた健康増進】

N=1,884クラブ



クラブの特色ある取組(複数回答)【子育て支援・若者のスポーツ参加】

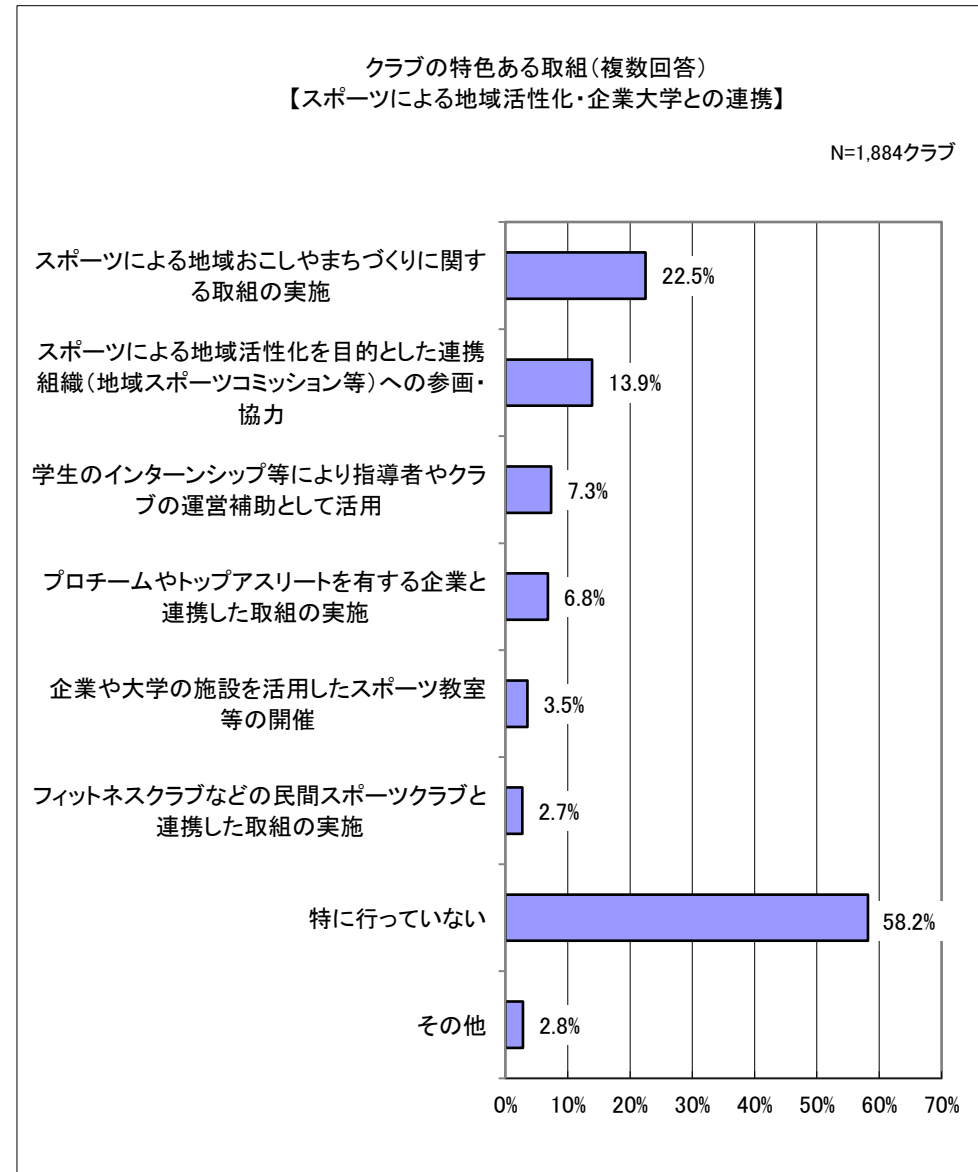
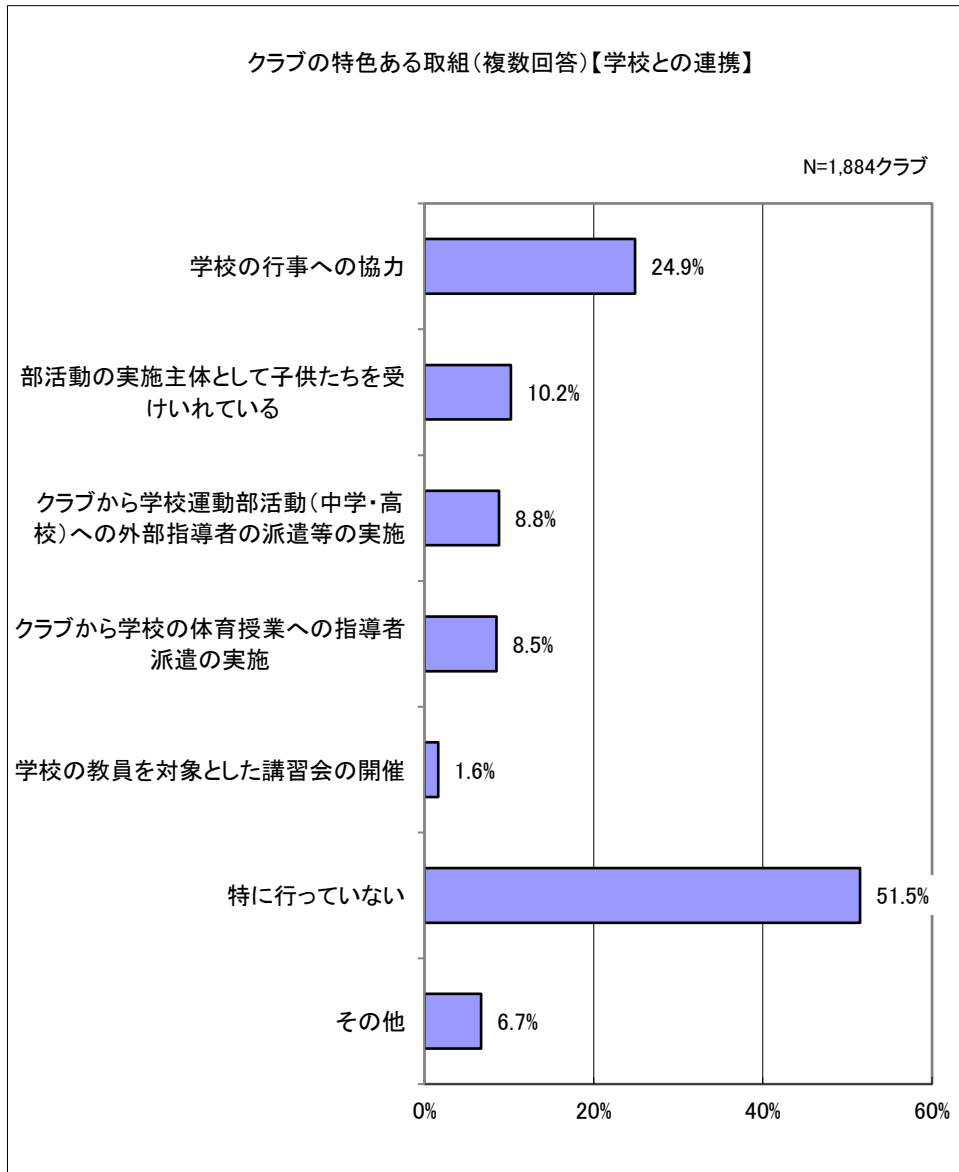
N=1,884クラブ



(出典) スポーツ庁「令和5年度総合型地域スポーツクラブ活動状況調査」



# 総合型地域スポーツクラブの特色ある取組②

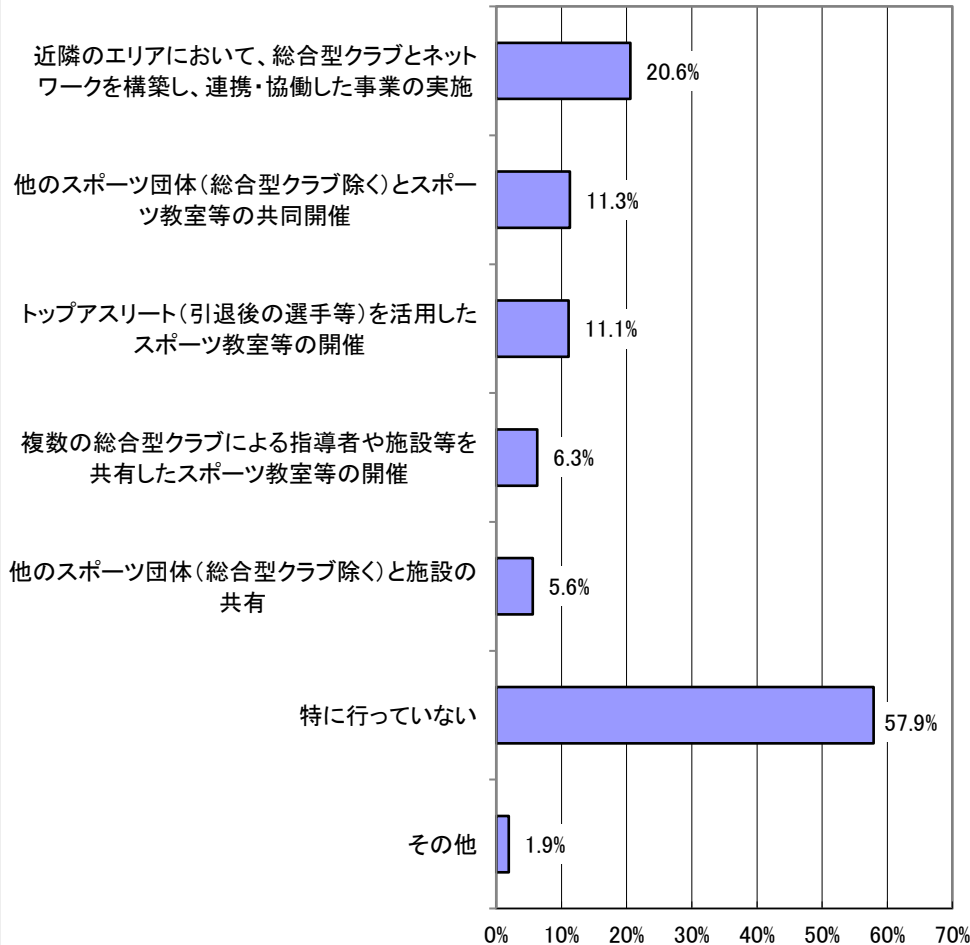


# 総合型地域スポーツクラブの特色ある取組③

クラブの特色ある取組(複数回答)

【他の総合型クラブや他のスポーツクラブとの連携・トップアスリートの活用等】

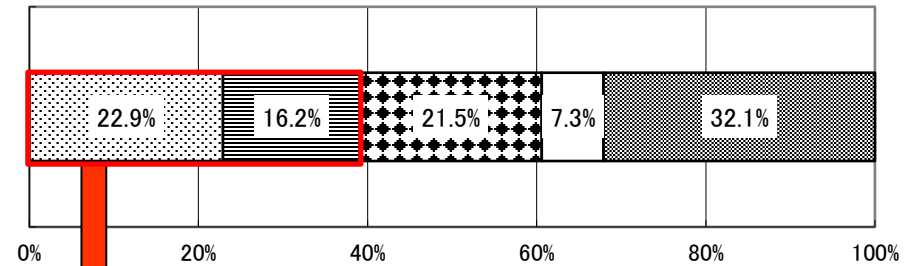
N=1,884クラブ



クラブの活動への障害者の参加

N = 1,824クラブ

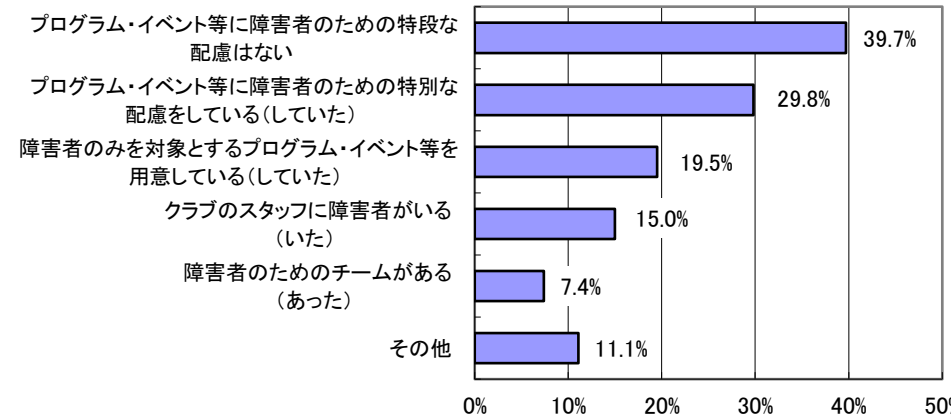
- 現在参加している
- 現在は参加していないが過去に参加していた
- ▨ これまでに参加していないが受け入れは可能である
- 今後も受け入れることはできない
- わからない



**クラブにおける障害者の受け入れ実績：39.1%**

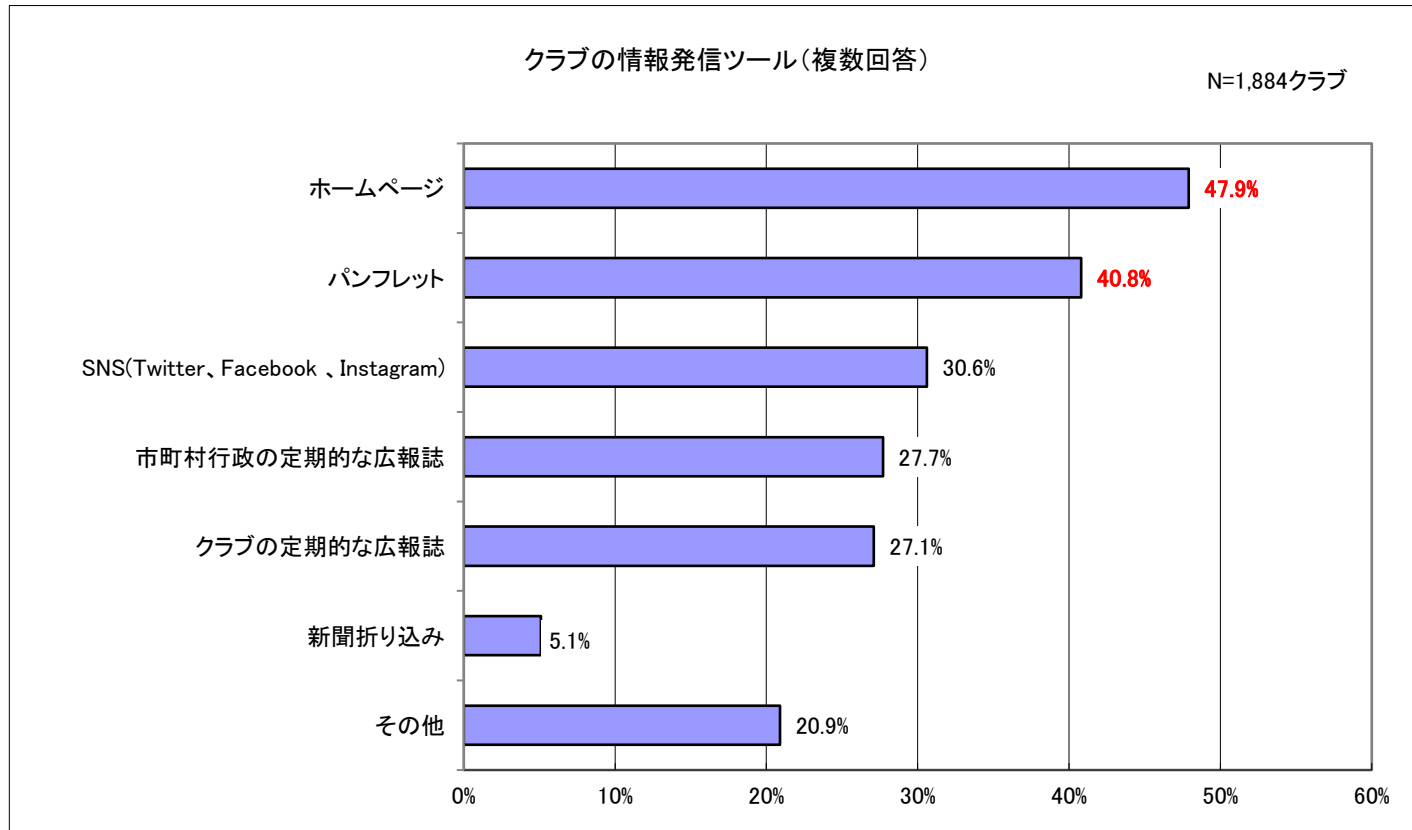
障害者のクラブへの参加状況

N=712クラブ



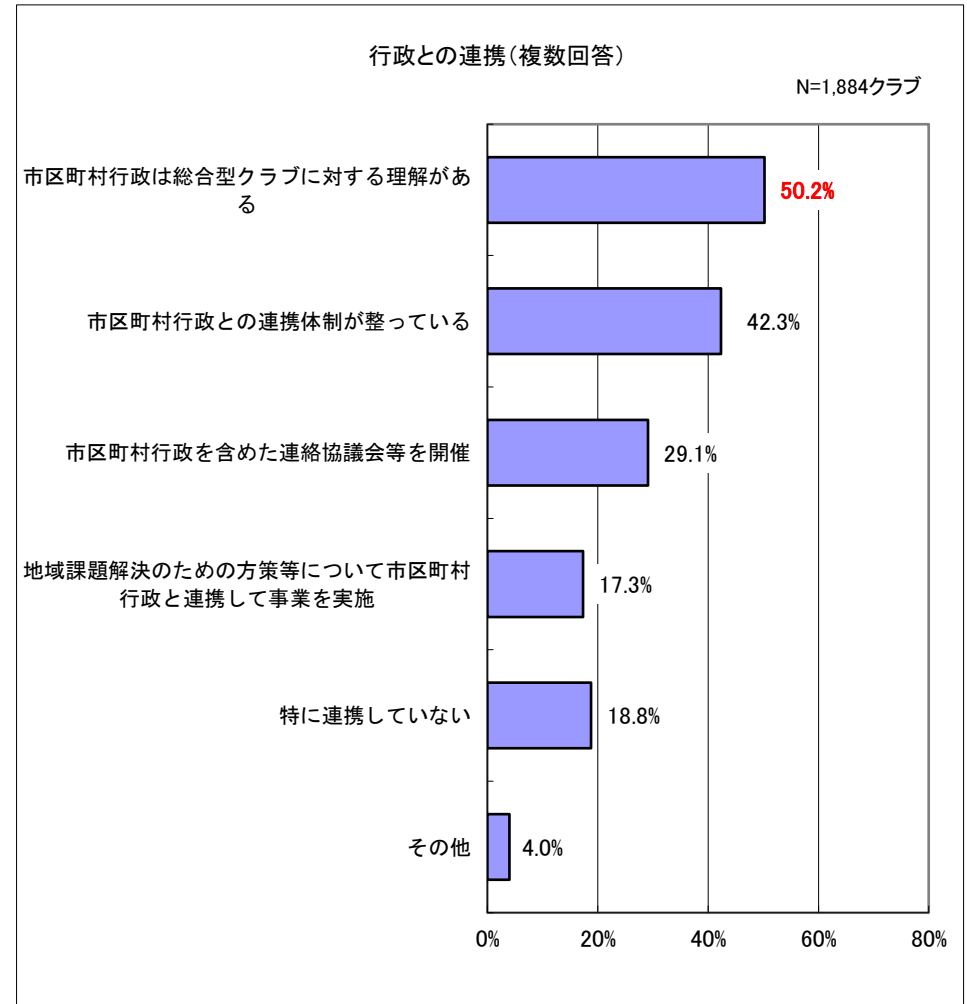
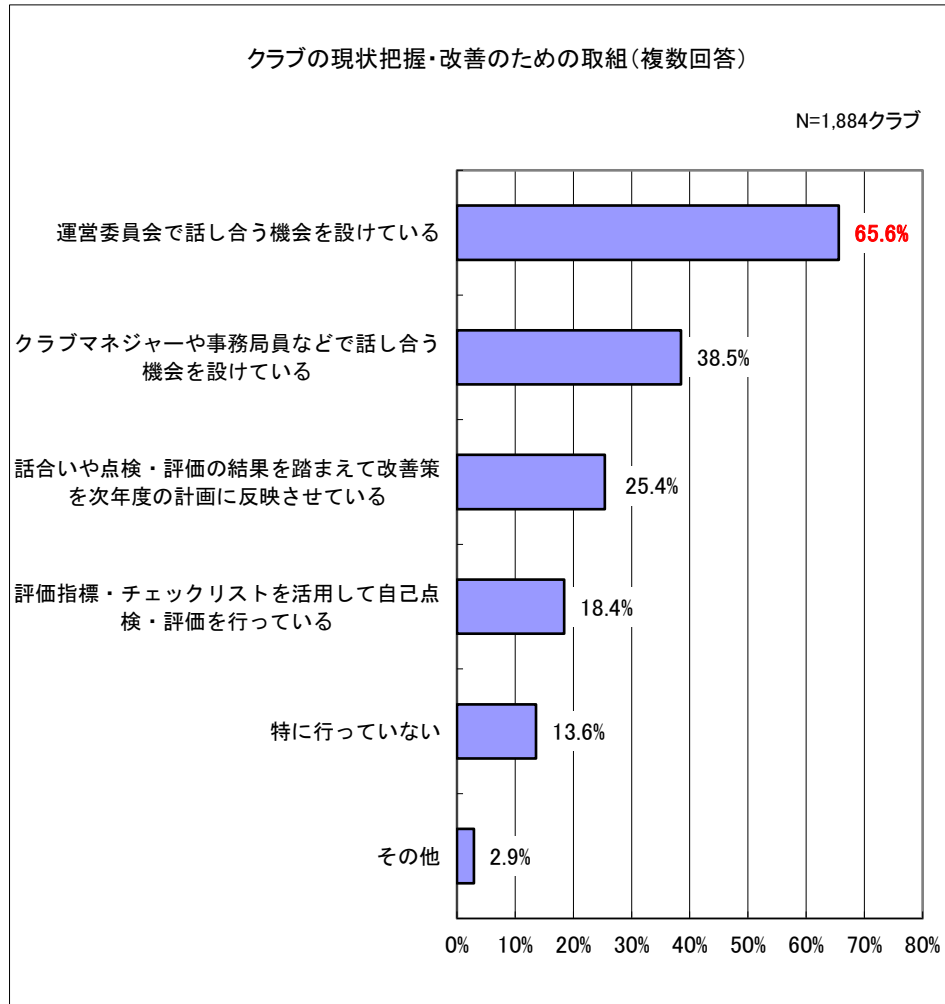
# 総合型地域スポーツクラブの広報手段

✓ クラブの主な情報発信ツールは、ホームページが**47.9%**、パンフレットが**40.8%**



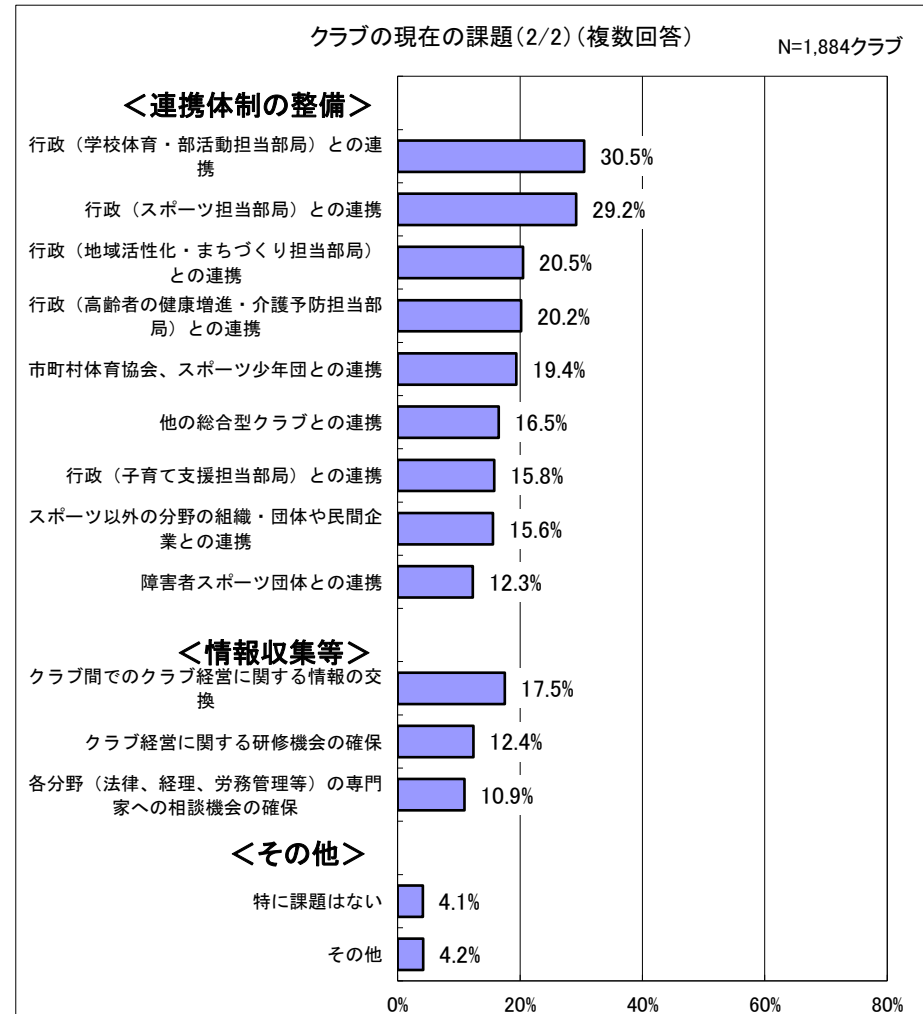
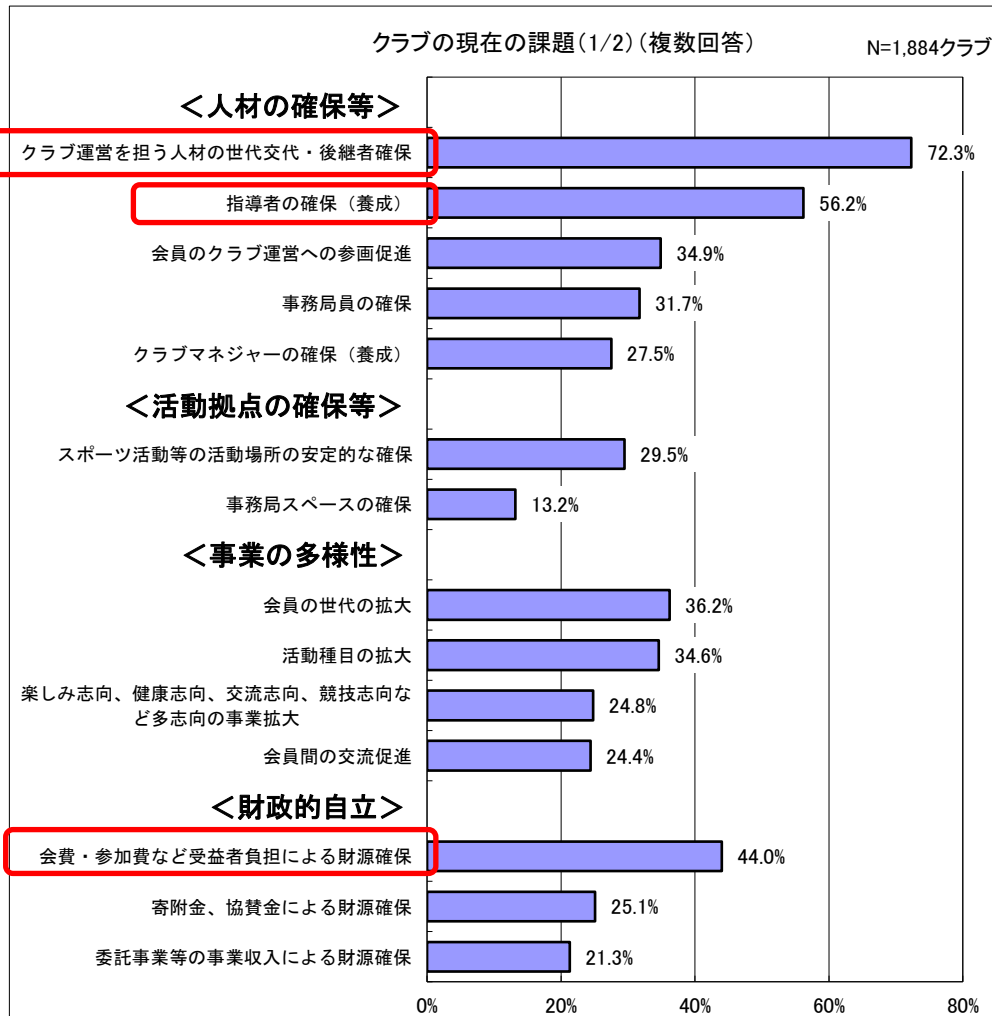
# 総合型地域スポーツクラブの自己点検、行政との連携

- ✓ 「運営委員会で話し合う機会を設けている」クラブの割合はR5: **65.6%**
- ✓ クラブに対して理解がある市区町村行政クラブの割合は**50.2%**



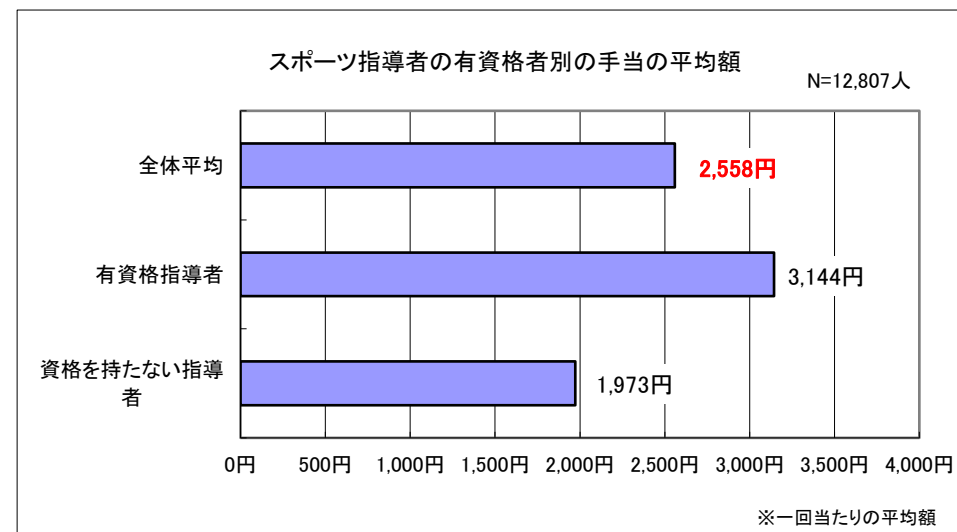
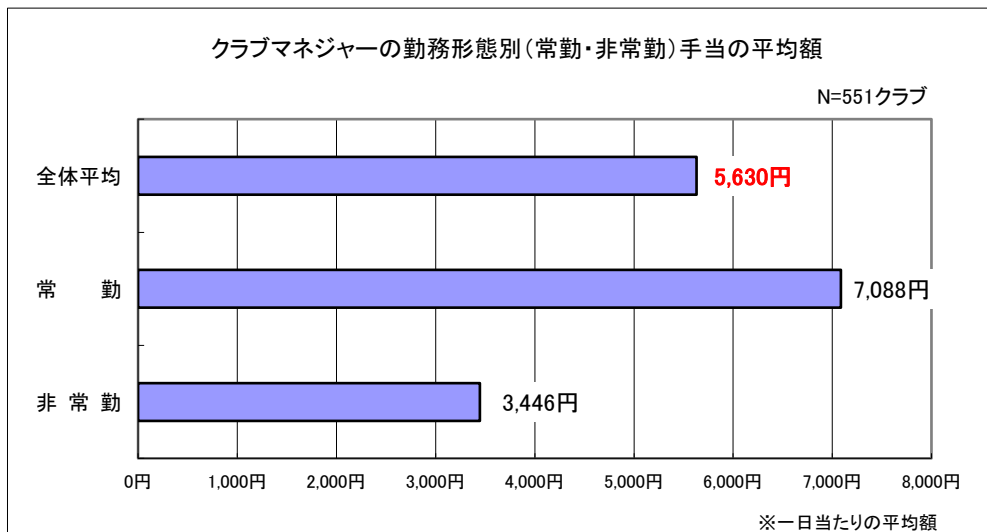
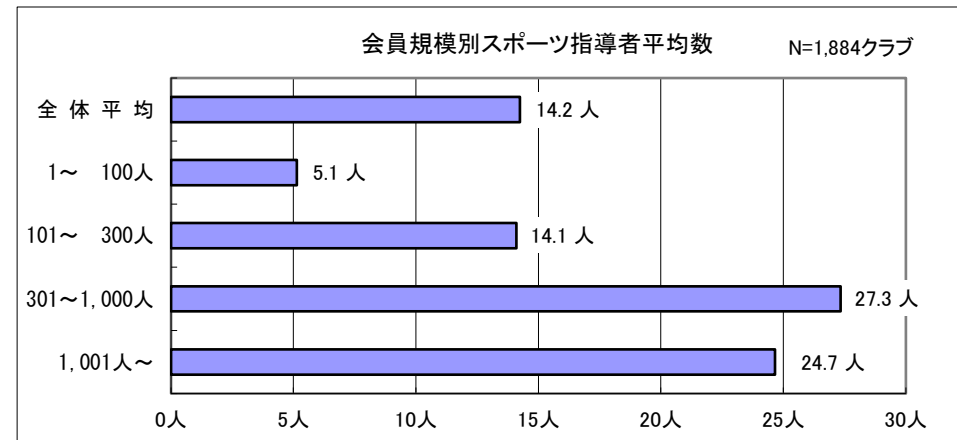
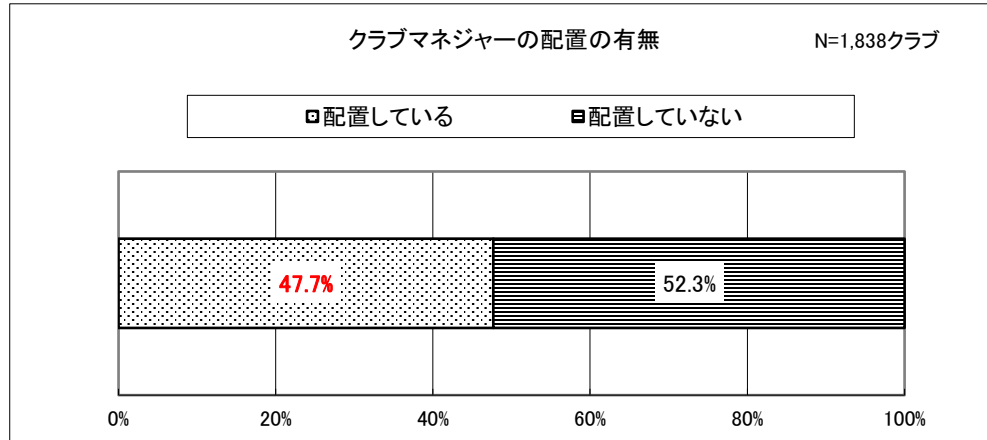
# 総合型地域スポーツクラブの課題

- ✓ クラブの主な課題は「人材確保」と「財政的自立」
- ✓ 「人材確保」では人材の世代交代、後継者確保、指導者の確保が課題
- ✓ 「財政的自立」では受益者負担による財源確保が課題



# 総合型地域スポーツクラブの課題（人材確保）

- ✓ クラブマネジャーを配置しているクラブは**47.7%**、手当の平均は**5,630円/日**
- ✓ 指導者は1クラブに平均**14.2人**が所属、そのうち「有資格者」は **45.7%**、手当の平均は**2,558円/回**



# 総合型地域スポーツクラブの課題（財政的自立）

- ✓ 予算規模は委託費収入（指定管理含む）により二極化傾向にある。
- ✓ 自己財源率が「51%～100%」のクラブは**67.1%**（H17年度：31.4%）

